

組織でとりくむ鍼灸医療事故防止対策

鍼灸臨床のためのリスクマネジメント

【はじめに】

鍼灸臨床におけるリスクマネジメントは、鍼灸院で起こりうる医療事故の発生防止対策及び医療事故発生時の対応方法、鍼灸針等の医療廃棄物の適正処理並びに消毒・滅菌と感染対策の指針を示すことにより、(公社)東京都鍼灸師会における医療事故防止体制の確立を促進し、もって適切かつ安全な鍼灸の提供に資することを目的とする。

「(公社)東京都鍼灸師会におけるリスクマネジメントガイドライン作成の骨子」鍼灸臨床における医療事故防止を含む医療廃棄物処理と消毒・滅菌ならびに感染対策には、各鍼灸院及び鍼灸師が、その必要性と重要性を鍼灸院及び自分自身の課題と認識して事故防止に努め、防止体制の確立を図ることが必要です。このためには、本会におけるリスクマネジメントガイドラインを作成し活用することにより、患者・鍼灸師・鍼灸院および鍼灸業界の安全を確保し、なおかつその結果鍼灸の品質を保証し、鍼灸臨床の質保証に貢献することと考えます。

(公社)東京都鍼灸師会研修事業部 鍼灸安全対策委員会

リスクマネジメントマニュアル作成の骨子

鍼灸臨床のためのリスクマネジメントガイドライン

リスクマネジメントスタンダード

【趣旨】 鍼灸臨床におけるリスクマネジメントの指針は、鍼灸院で起こりうる医療事故の発生防止対策及び医療事故発生時の対応方法、鍼灸針等の医療廃棄物並びに感染対策の指針を示すことにより、(公社)東京都鍼灸師会における医療事故防止体制の確立を促進し、もって適切かつ安全な鍼灸の提供に資することを目的とする。

I 医療事故防止とリスクマネジメント

- ① 鍼灸臨床におけるリスクマネジメント
- ② 医療におけるリスクマネジメントに関する用語の定義
- ③ 鍼灸医療事故防止に取り組む3つのポイント

II 組織として鍼灸事故防止に取り組む

- ① 東京都鍼灸師会としての取り組み推進の方策と組織構築
- ② 鍼灸安全対策委員会としての取り組み
- ③ (公社)東京都鍼灸師会員または各鍼灸師単位の取り組み

III 医療事故防止のための具体的方策の推進

- ① 情報の共有と対策の徹底
- ② 医療事故および関連情報の収集

- 1) 報告書による情報収集
- 2) 統計分析シートによる情報収集
- ③ 事故背景要因の分析
- 1) 報告書から得られた情報の分析
- 2) 統計分析用シートから得られた情報の分析
- IV 事故発生時の対応
- ① 事故発生時の対応
- ② 事実経過の記録
- ③ リスクマネジメントにおける（公社）東京都鍼灸師会の役割
- V 鍼灸臨床における医療廃棄物の処理と消毒・滅菌と感染対策
- ① 鍼灸院における医療廃棄物の処理方法
- ② マニフェストシステム（産業廃棄物管理表制度）について
- ③ マニフェストシステムの手順
- ④ 鍼灸臨床における消毒・滅菌と感染対策
- 1) 消毒・滅菌
- 2) 感染防止の具体的方策の推進
- 3) 産廃業者や処理職員に対する感染対策

東鍼会に「医療廃棄物の相談窓口」を設置

－ 医療廃棄物適正処理推進を支援 －

東京都鍼灸師会では、鍼灸臨床における医療廃棄物の適正処理を支援するために、平成 14 年4 月1 日より東京都鍼灸師会「医療廃棄物相談窓口」を設置しました。

相談の受付は、郵便もしくはファックス (FAX03-3985-7526) としますので、所定の用紙「（公社）東京都鍼灸師会（医療廃棄物相談窓口）相談・質問票」に質問事項等ご記入いただき、医療廃棄物相談窓口へ送付してください。

鍼灸安全対策委員会では、質問の内容について、委員会ならびに学識経験者の意見に基づいてお答えします。質問内容によっては3～4 週間の時間をいただきます。

【東京都鍼灸師会医療廃棄物相談窓口の概要】

1. 目的

鍼灸院における医療廃棄物の適正処理ができるよう支援する。

2. 対象

東京都鍼灸師会会員（会員鍼灸機関）

3. 設置場所

（公社）東京都鍼灸師会研修事業部

4. 設置日

平成14 年4 月1 日

5. 相談内容

- ①関連法案、規則内容・解釈
- ②委託業者に関する情報提供、諸資料の情報提供
- ③その他 適正処理に関する事

6. 受付方法

相談項目を記入した用紙を送付またはFAXにより、相談窓口まで送付による。

※相談・質問用紙は、（公社）東京都鍼灸師会「医療廃棄物相談窓口」にあります。

ご請求いただければ送付いたします。

（公社）東京都鍼灸師会「医療廃棄物相談窓口」 研修事業部 有馬太郎

TEL 03-3985-7501/FAX 03-3985-7526 E-mail : info@harikyu-tokyou.or.jp

（公社）東京都鍼灸師会「医療廃棄物相談窓口」相談・質問票

※ 受付日：

相談者氏名：

所属支部名：

鍼灸院機関：

住所：〒

TEL：

FAX：

相談・質問内容

※対応結果

注1 ※印欄は、東京都鍼灸師会鍼灸安全対策委員会で記入

〔（公社）東京都鍼灸師会研修事業部 鍼灸安全対策委員会〕 研修事業部 有馬太郎

TEL03-3985-7501/FAX 03-3985-7526

資料作成：（公社）東京都鍼灸師会研修事業部鍼灸安全対策委員会マニュアル作成委員会